

9月給食だより

広陵町・香芝市共同
中学校給食センター
スマイル
2024年9月号

9月1日は、防災の日です。その日を含む8月30日から9月5日までは、防災週間と定められています。9月1日が防災の日となったのは、1923年9月1日に発生した関東大震災に由来します。災害について考えたり、備えたりしましょう。給食では9月3日に防災献立を提供します。

非常時に備えましょう！9月1日は「防災の日」

災害はいつ起こるか分かりません。日頃から、常温で保存できるものや、保存期間の長いものを多めに備蓄しておきましょう。



【SDGsについて知ろう！】



「SDGs」とは、2015年に開催された「国連持続可能な開発サミット」にて、2030年までに世界中の人々が達成するべき目標として宣言されました。「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」という、地球環境や私たち人類の未来を守るために特に重要な17つの目標のことを指します。SDGsは私たちの食事にとても深く関わっています。それぞれどのような目標があるか調べてみましょう！

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



リクエスト献立



3年生のみなさんに聞いた、リクエスト献立の結果を発表します。

上位3位までのリクエストを2学期に実施します。お楽しみに！！

順位	主食	主菜	煮物・汁物・麺類	副菜
1	あげパン	鶏のから揚げ	豚汁	ポテトサラダ
2	わかめごはん	トンカツ 春巻き	ラーメン	チーズポテト マカロニサラダ
3	カレーライス	ヤンニョムチキン	焼きそば	ツナポテト



令和6年度の食育の日は「日本全国味めぐり」をテーマに実施します。

今月の食育の日の献立は9月19日「鳥取県の料理」



どんどろけ飯 牛乳 さわらのスタミナだれ じゃぶ煮 梨ゼリー

鳥取県は中国地方の日本海側に位置し、隣県の島根県と合わせて「山陰」とも呼ばれています。どんどろけ飯は炒めた豆腐が入った炊き込みご飯です。「どんどろけ」とは鳥取県の方言で“雷”という意味で、豆腐を炒める時のバリバリと炒める音が雷鳴のように聞こえることから名前がつけました。給食では具材を炒めて炊き上がったご飯と混ぜ合わせています。じゃぶ煮の「じゃぶ」とは、豆腐・野菜を煮こんでいるうちに「じゃぶじゃぶ」水分が出てくることに由来します。また余りものといった意味もあり、余った色々な野菜をゴった煮する料理だからという説もあるようです。鳥取県は梨が名産です。給食では梨ゼリーでの登場です。おいしさを味わってくださいね♪

奈良県産食材（9月使用分）

米 パン ぶなしめじ まいたけ 小松菜 こんにゃく



通信欄（広陵町教育委員会）

- 食物アレルギーの対応を希望される方は、学校へお問い合わせください。
- 広陵町・香芝市共同中学校給食センター使用給食食材の産地と原材料・アレルギー情報を広陵町のホームページ(学校・教育の学校給食)に掲載しています。